

11/13  
まね

# ヒナコさんのスピーチ 高校1年(16)

東京都渋谷区でおこなわれた「安保法制に反対する原宿デモ」(8日)。高校生のスピーチ(要旨)を紹介します。



「安保法制絶対反対」とコールする高校生ら  
11月8日、東京都渋谷区

「トが戦場に行くかもしれない。すぐに戦争が始まらなくてもいずれ戦争が始まり、私たちの子ども、孫、ひ孫が武器を手にして戦場に行くかもしれない。人を殺すことになるかもしれない。誰かが必ず戦場に行くことになる。私はそんな未来を

求めません。戦争したくない。日本が他国で武力を使用することによる危険は自衛隊だけではありません。現地では食糧支援などを行う日本のNGOなども攻撃の対象とされる可能性があります。たくさんの方が危険にさらされることになりま

らされることになりません。自衛隊員にもNGOの方々にも愛する家族がいます。愛される家族がいます。そんな方々を危険にさらすような法制は必要ないと考えます。そんなことをいうとまた、「利己的な」と批判さ

れもない事実です。そもそもこの安保関連法は違憲です。日本は唯一の被爆国として、また敗戦国として、戦争はしないと決めた。「武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」。そう憲法で決

まねない事実です。安倍総理のやり方はおかしいよね」とか。最近安保法制について知ったという人もいました。これから私は何十年も日本で生きていくことになりません。私たちの未来の話です。知らないふりをしないでください。選挙権が18歳に引き下げられたからこそ、私たち高校生は考えていかなければならないと思います。私は次の参院選挙では投票権がないのでまだ参加することはできません。だからといって、学び考え、声を上げることができません。

## 全世代で声上げ続けよう

「戦争したくない」って何が悪いのしょうか。戦場に行って武器を持って人を殺したいなんていう人はいないはずではない、大多数の憲法学者が違憲といっても無視して強行採決をする。ルールも守らずマナーも常識もないように感じています。

「戦争したくない」といって何が悪いのしょうか。戦場に行って武器を持って人を殺したいなんていう人はいないはずではない、大多数の憲法学者が違憲といっても無視して強行採決をする。ルールも守らずマナーも常識もないように感じています。

「戦争したくない」といって何が悪いのしょうか。戦場に行って武器を持って人を殺したいなんていう人はいないはずではない、大多数の憲法学者が違憲といっても無視して強行採決をする。ルールも守らずマナーも常識もないように感じています。

「戦争したくない」といって何が悪いのしょうか。戦場に行って武器を持って人を殺したいなんていう人はいないはずではない、大多数の憲法学者が違憲といっても無視して強行採決をする。ルールも守らずマナーも常識もないように感じています。

「戦争したくない」といって何が悪いのしょうか。戦場に行って武器を持って人を殺したいなんていう人はいないはずではない、大多数の憲法学者が違憲といっても無視して強行採決をする。ルールも守らずマナーも常識もないように感じています。

### 学んで考えて...

最近学校で友だちと政治に関して話す機会が増えました。「デモって何なの?」「安保法制って何か、おかしくない?」とか、私たちが子ども、孫、ひ孫とずっと続いていく私たちの子孫のために、全世代で「戦争をしないう」と声を上げ続けよう。